

## ・・・ ご協力をお願い ・・・

もっと楽しく、もっと便利に、もっと安全に！  
「自転車の驚き(楽しさと可能性)は普遍」です。

但し、その時代の分析や、未来へのランドデザインが無ければ「移動の自由」は得られません。

今回の「Ver.2・6」は、「春需でソフトも売ろう!」を実現するためのステップで、その共通認識を高めるための「バイシクル・バイ・シクロ」を提案しています。

つきましては、皆様に下記のことをお願い申し上げる次第です。

- ◆ファンド・・・意見広告またはタイアップページとして「B×C」の掲載を考えています。そのための出稿費用としてのご協力をお願いします。
- ◆スタッフまたはパートナー・・・自転車遊びの標準化や、自転車遊びの機会均等のためには、47都道府県に広く賛同者や実践者が必要です。インフラ整備の必要の無いソフトの充実から始めますので、個人、クラブ、NPO等を問わず、ご協力をお願いします。
- ◆サポート・・・仮想敵が存在する訳ではありませんが、「自転車の市民権を得る」という言葉がある以上、どこかに壁があると思われます。地域貢献も視野に入れた当企画へ、様々な側面で自転車に関する団体等のご理解ご協力をお願いします。

よびかけ:THTジャパン準備委員会(企画担当:転遊研/企画連携:日本自転車環境整備機構、JTB旅チャリ)

- ★転遊研・・・日本の風土に合った自転車遊びを模索する、緩〜い愛好家の集まり。その実証実験の中で“自転車さんぽ”を創作。
- ★日本自転車環境整備機構・・・震災をきっかけに、自転車のあらゆる環境を考えるNPO。“自転車さんぽ”を活動の柱のひとつにしている。
- ★JTB旅チャリ・・・電動アシスト自転車のレンタルシステム。エコや観光の側面から、“自転車さんぽ”とコラボしている。

